



【活動名】富良野自然塾グループが全国各地で行うグリーンウェイブ活動

《組織名》SMBC環境プログラム NPO法人C・C・C富良野自然塾

NPO法人地球デザインスクール(京都自然塾)

西武造園株式会社(富良野自然塾東京校)

取組内容の目的・概要

- 作家・倉本聰が主宰する富良野自然塾は、ゴルフ場を元の森に還すための植樹活動と、環境教育プログラム体験受け入れを2005年から開始しました。2018年までに、分校が全国各地5か所(愛媛県今治、京都府宮津、福岡県北九州、東京都立川、福島県裏磐梯)に広がっています。今回、グリーンウェイブの主旨に賛同した京都校と東京校と連携し、活動の活性化と周知化を図ります。
- 各地のフィールドの特性を活かし、地域住民と連動した森づくり関連イベントを合計30回以上開催します。また、FacebookなどのSNSや定期刊行物にお互いの活動記事を紹介することで、北海道～関東～関西を巻き込んだ取り組みを目指します。

取組内容の詳細

【実施場所】富良野自然塾フィールド(北海道富良野市)
京都府立丹後海と星の見える丘公園(京都府宮津市)
国営昭和記念公園(東京都立川市)

【主要行事】植樹活動、苗木提供、森林整備(間伐・下草刈り)、
森のようちえん、環境ワークショップ、募金活動

【想定実績】全体活動回数 30回 全体参加人数 1,000人
植樹活動回数 10回 500本
募金活動 拠点3か所 10,000円以上



←2005年

2016年→



「グリーンウェイブ」
オフィシャル・パートナー

任命書

NPO法人

C・C・C富良野自然塾 殿

貴殿を、「グリーンウェイブ」オフィシャル・パートナーに任命します。森や樹木の素晴らしさや大切さを多くの人に伝えるとともに、生物多様性の保全に関する積極的な取組を期待します。



平成31年3月18日

国連生物多様性の10年日本委員会



Convention on
Biological Diversity



国連生物多様性の10年



地球のいのち、つないでいこう

木とのふれあいから生物多様性を考えるグリーンウェイブ